

湖畔で生まれた

ヴァイオリンの音は

世界を駆け巡り、

そして再び宇部へ戻ってきた



# VIVA!クラシック 石井啓一郎宇部デビュー40周年 記念演奏会

2014年 11月7日(金) | 宇部市渡辺翁記念会館  
開場 18:30 開演 19:00 | 宇部市朝日町8番1号

モーツアルト：ディベルティメント KV155 二長調  
エルガー：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 作品82  
サラサーテ：チゴイネルワイゼン  
ラフマニノフ：ピアノ三重奏曲  
第2番二短調作品9「悲しみの三重奏曲」

ヴァイオリン 石井啓一郎  
ピアノ 石井 啓子  
【特別出演】  
チエロ 桜庭 茂樹  
弦楽合奏 常盤湖畔弦楽合奏団

入場料 税込  
一般 3,000円  
高校生 1,000円  
(要証明書)  
(当日は一般のみ500円増)  
中学生以下無料招待  
(要整理券・文化会館にて配布中)  
全席自由

チケット発売日／ 8月1日(金)  
プレイガイド／ (宇部) 宇部市文化会館 宇部井筒屋 フジグラン宇部 幸太郎本舗 宇部店 (山陽小野田) おのだサンパーク (山口) サンパークあじす

\*演奏曲目は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。  
\*公演当日は、駐車場が混雑する場合もございます。公共交通機関をご利用ください。

\*未就学児童の入場はご遠慮ください。

◆主催 石井啓一郎記念演奏会実行委員会  
◆共催 一般財団法人宇部市文化創造財団  
◆後援 宇部市 宇部市教育委員会 宇部日報社 FMから FMサンサンから 宇部好楽協会 日本フィルハーモニー交響楽団 宇部市民オーケストラ ミュージックキャンプ宇部実行委員会

お問い合わせ先 宇部市文化創造財団 電話:0836-35-3355

宇部市で中学時代までを過ごし、その後日本フィルハーモニー交響楽団の重鎮として活躍とともに、宇部市民オーケストラの指導やミュージックキャンプ宇部の講師として、後進の育成にも力を注ぐ活動を、今もなお続いているヴァイオリニスト石井啓一郎。

このたび宇部デビュー40周年を迎える記念演奏会を西日本でも最も歴史ある音楽ホールとして名だたる渡辺翁記念会館で開催！

ピアニスト石井啓子の醸し出すやさしい音色とのデュオ。常盤湖畔弦楽合奏団、そして特別出演・チェリスト桜庭茂樹との名演は、きっと記憶に残る経験価値の高い演奏を聴かせてくれることでしょう。

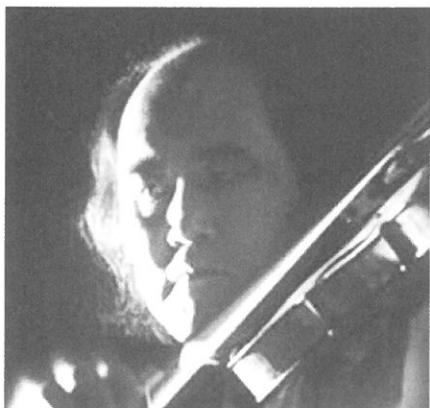
## 石井 啓一郎（ヴァイオリニスト）

1949年山口県防府市生まれ。

宇部市立常盤中学校卒業後、東京芸術大学付属高校を経て、同大学を最優秀の成績で卒業。同時に、東京フィルと共にデビューし、大好評を博す。その後、西ドイツ給費留学生として、ミュンヘン国立音楽大学に入学、K.シュティーラー教授に学ぶ。巨匠N.ミルシュタインにチューリッヒのマスタークラスにてレッスンを受ける。ミュンヘンを中心に演奏活動しバイエルン放送にも出演する。1973年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。アシスタントコンサートマスター、首席ヴァイオリニストを歴任。楽団の中心的なヴァイオリニストとして活動するかたわらソロコンサートも全国50余りの都市に及ぶ。

2012年4月日本フィルを退団。指導とソロ・室内楽の演奏会に専念する。

美しい音と緻密な構成力に支えられた知的な音楽性は高い評価を受け、特に近代音楽に対しての卓越した解釈・演奏には定評がある。プログラミングは常に古典から現代までの幅広いレパートリーに立脚し、ヴァイオリニスト界の逸材として注目されている。A.ハルトマンのヴァイオリン協奏曲、外山雄三の「独奏ヴァイオリンとオーケストラのための悲歌」、外山雄三の「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番」など初演も多い。石井洋之助、兎束龍夫、海野義雄各氏に師事。



## 石井 啓子（ピアニスト）

東京に生まれる。

東京芸術大学附属高等学校を経て、同大学、大学院を卒業。在学中、クロイツァー賞を受ける。その後ミュンヘン音楽大学に留学。ミュンヘンを中心に演奏会、放送に数多く出演する。帰国後日本フィル、その他と共に演。FMリサイタル、ソロリサイタル等演奏活動を開始。とりわけ石井啓一郎とのデュオリサイタルは全国に及び、CDデュオアルバム「風の楽士の万華鏡」を発売。確実な技術に裏付けられた豊かな表現力、とりわけ音色の優しさと明るさは多くの音楽ファンを魅了している。

1987年から毎年開催しているアンサンブルシリーズは、毎回多彩なプログラミングとアンサンブルの妙味で高い評価を受けている。遠藤道子、田村宏、野呂愛子、伊達純、E.テンペルゲ各氏に師事。岩国市の古い民家を「宏樹庵」として再生し、現在活動拠点の一つとしている。



## 桜庭 茂樹（チェリスト）

仙台に生まれる。

桐朋学園大学附属高校音楽科を経て同大学在学中に文化放送音楽賞受賞。新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として小澤征爾氏のもとで活躍。82年ジュネーブ国立音楽院に留学、ギーファロー氏に師事。ジュネーブ市長大賞を受賞し卒業。パリ、リヨン、ジュネーブでリサイタルを開催。スイスロマンド管弦楽団を経てモンテカルロフィルハーモニーに入団。モンテカルロプロアルテ五重奏団員として欧州北南米のフェスティバル、国連本部などで演奏。CD録音も手がける。サイトウキネンオーケストラのメンバーとしてヨーロッパツアーに参加。札幌交響楽団に首席チェロ奏者として招聘され98年帰国。04年まで在籍。現在室内楽及び後進の育成にも力を注いでいる。斎藤秀雄、堤剛、安田謙一郎、レーヌフラショール各氏に師事。

